

建築・都市空間と余暇活動の相関に関する研究（その19）

日大生産工 北野 幸樹
日大生産工 川岸 梅和

1. 研究の目的

本研究は、既報¹⁾「建築・都市空間と余暇活動の相関に関する研究（その1～18）」に引き続く一連の研究である。

前報では、2005年に実施した余暇活動調査及び施設利用距離調査を基に、年齢層別・活動分類別の活動時間量と施設利用距離の関係性から、異なる地域居住者の余暇活動の傾向的特性を検討し、近隣空間における余暇活動の施設利用距離は地域において異なり、異なる地域の活動発生特性と連関する固有の活動圏域を有していることを示した。

本報では、異なる地域居住者の余暇活動実態について、余暇活動時間量・項目数、活動空間の関係的側面から、異なる地域の近隣空間における余暇活動の共通・差異性等の指標、活動特性等を明らかにすることを目的としている。

2. 調査の概要

2.1 調査対象地域

本稿における調査の概要は既報¹⁾と同様である。調査対象地域は、余暇活動の実態を抽出するために、異なる生活・居住環境、立地特性等を考慮して2地域を選定している。高島平地域：大都市近郊の計画供給された大規模典型的住宅団地。島田地域：地方の都市圏と依存関係を有すると考えられる地方小都市の既存市街地。尚、調査対象地域の概要は既報¹⁾に示す通りである。

2.2 余暇活動調査

調査対象地域の居住者を対象に、余暇活動実態の聞き取り調査（調査期間：2005年7～8月）を実施した。調査対象者の概要、調査方法、時間量の算定は既報¹⁾と同様である。

2.3 近隣空間における施設利用距離調査

余暇活動調査と同時に、近隣空間のどのような場所（施設・空間）で余暇活動を行っているのか、活動圏域を捉えるために、自宅から活動場所までの一連の活動を直接聞き取り、移動経路・活動場所（施設・空間）・活動内容を地図上に記録する施設利用距離調査（縮尺1/10,000地図・住宅地図に記録）を実施した。尚、施設利用距離は、余暇活動時間量に対応して、活動項目別の余暇活動毎に、自宅から活動を行う場所までの移動距離及び活動頻度から、1人1回（1活動）あたりの平均距離として算定している。

3. 余暇活動が行われる生活空間の傾向的特性

2005年に実施した余暇活動調査より得られた活動実態より、余暇活動を71項目（13分類）に整理し、生活空間別に余暇活動項目毎の活動時間量を算定すると共に、生活空間別余暇活動時間量、生活空間別余暇活動項目数、生活空間別最大時間量余暇活動項目数、として設定し、各々の数値を算定した。（表1）

尚、生活空間別最大時間量余暇活動項目数は、それぞれの余暇活動項目毎に最も時間量の多い生活空間を抽出し、5つの生活空間毎に、その最も時間量の多い生活空間別の活動項目数の合計を算定したものである。

以上の観点から、余暇活動時間量と余暇活動項目数の関係性の側面より、余暇活動とその活動が行われる生活空間の実態を以下に整理する。

3.1 余暇活動時間量と余暇活動項目数

1) 男性・平日

総余暇活動時間量は、高島平地域の方が島田地域より多く、約1.18倍となっている。また、総余暇活動項目数は、高島平地域の方が多く、約1.48倍となっており、余暇活動は高島平地域において活発化傾向がみられる。

個室空間における余暇活動時間量は、高島平地域の方が多く、約1.61倍となっている。総余暇活動時間量に対する個室空間の占める割合は、高島平地域では29.1%、島田では21.3%であり、高島平地域の方が個室空間志向が強いと考えられる。また、個室空間と家・庭空間を合わせた割合は、高島平地域では81.8%、島田地域では78.8%である。

一方、近隣空間における時間量は島田地域の方が多く、総余暇活動時間量に対する近隣空間の占める割合も、高島平地域では13.7%、島田地域では16.8%と島田地域の方が高く、島田地域において近隣空間志向が強いと言えよう。

加えて、総余暇活動項目数に対する近隣空間の占める割合は、高島平地域では21.9%、島田地域では25.0%であり、島田地域のほうが高く、併せて、島田地域では個室空間よりも近隣空間の割合が高くなっている。従って、島田地域においては、近隣空間が主要な余暇活動空間の役割を担っていると考えられ、近隣空間志向を裏付けていると言えよう。

2) 男性・休日

総余暇活動時間量は、平日とは異なり島田地域の方が高島平地域より多く、約1.20倍となっている。一方、総余暇活動項目数は、高島平地域では137項目と多く、高島平地域の休日において余暇活動の多様化傾向が顕在している。

個室空間における余暇活動時間量は、高島平地域の方が多く、約1.30倍となっている。総余暇活動時間量に対する個室空間の占める割合は、高島平地域では18.5%、島田では11.8%であり、平日と同様に高島平地域において個室空間志向がみられるが、休日における個室空間の占める割合は、両地域共に平日より約10%程度低くなり、休日の個室空間志向は弱くなっている。また、個室空間と家・庭空間を合わせた割合は、高島平地域では61.0%、島田地域では52.3%であり、平日と比較して両地域共に約20%程度低くなっている。

一方、近隣空間における時間量は、島田地域の方が約1.39倍と多く、総余暇活動時間量に対する近隣空間の占める割合も、高島平地域では26.3%、島田地域では30.6%と島田地域の方が高くなっている。また、平日と比較して両地域共に約13%程度高くなっており、休日において近隣空間志向が顕在すると共に、島田地域の方が強いと言える。総余暇活動項目数に対する近隣空間の占める割合は、両地域共に個室空間よりも高く、近隣空間では多くの活動が行われている。

近隣空間において、高島平地域では、時間量の占める割合は島田地域より低い、項目数の占める割合は島田地域より高くなっており、近隣空間において多様な活動が行われていると言える。一方、島田地域では、時間量の占める割合は高いが、項目数の占める割合は都市空間よりも低くなっており、近隣空間において多くの時間量の活動が行われているが、その活動内容は限定されていると考えられる。余暇活動の受け皿として近隣空間の役割は、両地域においてその性格が異なっていると言える。

3) 女性・平日

総余暇活動時間量は、高島平地域の方が島田地域より多く、約1.38倍となっている。また、総余暇活動項目数は、高島平地域の方が多く、約1.37倍となっており、余暇活動は高島平地域において活発化傾向がみられ、その傾向は男性と同様である。

個室空間における余暇活動時間量は、男性と同様に高島平地域の方が多く、約1.79倍となっている。総余暇活動時間量に対する個室空間の占める割合は、高島平地域では18.0%、島田地域では13.8%であり、高島平地域の方が個室空間志向が強いものの、その傾向は男性より弱くなっている。個室空間と家・庭空間を合わせた割合は、両地域共

に男性と同様であり、高島平地域では自宅内の時間量の占める割合が高くなっている。

近隣空間における時間量は、高島平地域の方が多いものの、総余暇活動時間量に対する近隣空間の占める割合は、高島平地域では16.8%、島田地域では18.1%であり、両地域共に男性より高く、島田地域のほうが高い傾向がみられる。加えて、総余暇活動項目数に対する近隣空間の占める割合は、島田地域の方が高島平地域より高く、島田地域では個室空間よりも割合が高くなっており、島田地域における近隣空間志向を裏付けていると言える。

4) 女性・休日

総余暇活動時間量は、高島平地域の方が島田地域より多く、約1.10倍となっている。また、総余暇活動項目数は、高島平地域では130項目、島田地域では136項目であり、女性・休日は、両地域共に項目数が多い同様な活発化傾向がみられる。また、島田地域において項目数が多いのは、女性・休日のみである。

個室空間における余暇活動時間量は、男性や平日と同様に高島平地域の方が多く、約1.41倍となっている。総余暇活動時間量に対する個室空間の占める割合は、高島平地域では15.1%、島田地域では11.7%であり両地域共に平日より低く、高島平地域の方が個室空間志向が強いものの、その傾向は男性や平日より弱くなっている。個室空間と家・庭空間を合わせた割合は、高島平地域では65.6%、島田地域では57.6%であり、高島平地域では自宅内の時間量の占める割合が高いものの、平日と比較すると両地域共に約16~20%程度低くなっている。

一方、総余暇活動時間量は高島平地域の方が多いものの、近隣空間における時間量は島田地域の方が多くなっている。また、総余暇活動時間量に対する近隣空間の占める割合も、高島平地域では21.2%、島田地域では23.7%と島田地域の方が高くなっている。加えて、平日と比較して両地域共に約5%程度高くなっていることから、島田地域において近隣空間志向が顕在していると共に、その傾向は休日において顕著にみられる。総余暇活動項目数に対する近隣空間の占める割合は総体的に高く、高島平地域では28.5%、島田地域では27.2%であり、両地域共に個室空間よりも高くなっている。

両地域共に近隣空間において様々な活動が行われており、加えて、島田地域においては、近隣空間の占める割合が家・庭空間と共に生活空間の中で最も高くなっており、近隣空間志向を裏付けていると言える。

3.2 余暇活動と近隣空間

以下に示す3種類の指標について、属性別に近隣空間の占める割合を比較し、その相違性等の観点から近隣空間に

おける余暇活動の特性を以下に整理する。

生活空間別余暇活動時間量の割合（と表記）

生活空間別余暇活動項目数の割合（と表記）

生活空間別最大時間量余暇活動項目数の割合（と表記）

1) 男性・平日

高島平地域では、：13.7%、：21.9%、：26.0%（13項目）となっている。とは約12%の相違があり、において近隣空間の占める割合が高くなっている。

島田地域では、：16.8%、：25.0%、：33.3%（13項目）となっている。とは約16%の相違があり、高島平地域と同様ににおいて近隣空間の占める割合が高くなっている。

両地域に共通して、が高くなる傾向がみられ、近隣空間において時間を過ごす余暇活動が多く行われていることを裏付けており、その傾向は島田地域において顕在していると言える。

2) 男性・休日

高島平地域では、：26.3%、：26.3%、：32.8%（20項目）となっている。とは約6%の相違があり、

において近隣空間の占める割合が高くなっている。高島平地域においては、休日の方が平日より余暇活動時間量・項目数共に近隣空間の占める割合が高まり、休日では、生活空間の中における主要な余暇活動空間としての近隣空間の役割が高まっていく傾向がみられる。

表1 生活空間と余暇活動時間量・余暇活動項目数

余暇活動:13分類	生活空間	高島平																							
		男性									女性														
		平日					休日				平日					休日									
個室空間	家・庭空間	近隣空間	都市圏	広域圏	合計	個室空間	家・庭空間	近隣空間	都市圏	広域圏	合計	個室空間	家・庭空間	近隣空間	都市圏	広域圏	合計	個室空間	家・庭空間	近隣空間	都市圏	広域圏	合計		
創作	4.6	4.3	0.0	0.0	0.0	8.9	9.6	11.1	1.4	2.3	1.2	25.6	6.8	22.1	0.6	0.3	0.0	29.8	7.9	23.7	0.4	1.4	0.0	33.4	
教養・文化	9.1	10.7	6.8	0.6	0.0	27.2	9.5	17.1	8.6	4.5	0.0	39.7	6.7	15.7	1.4	0.2	0.0	24.0	7.3	16.2	5.0	4.3	0.0	32.8	
スポーツ	2.2	2.6	18.8	1.5	0.0	25.1	1.3	3.6	47.7	3.8	1.1	57.5	0.8	0.9	31.0	1.6	0.0	34.3	1.1	0.6	44.6	0.8	0.0	47.1	
スポーツ見学	0.2	1.2	0.2	0.1	0.0	1.7	1.6	2.4	0.0	1.3	0.0	5.3	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
ショッピング	0.0	0.0	3.5	0.4	0.0	3.9	0.0	0.0	11.6	5.5	0.1	17.2	0.0	0.0	18.7	1.1	0.0	19.8	0.0	0.0	25.0	17.6	0.0	42.6	
ゲーム	5.1	4.4	2.6	1.7	0.0	13.8	6.3	8.0	14.9	5.3	0.0	34.5	1.3	1.1	0.1	0.0	0.0	2.5	1.8	3.5	5.0	0.0	0.0	10.3	
マスメディア	46.3	76.3	0.4	1.3	0.0	124.3	34.1	73.8	2.0	0.0	0.0	109.9	39.6	120.4	0.0	0.0	0.0	160.0	38.3	116.5	0.0	0.0	0.0	154.8	
休息	4.0	7.7	0.0	0.1	0.0	11.8	9.3	13.7	2.8	0.0	0.0	25.8	5.3	11.7	0.0	0.1	0.0	17.1	6.7	14.4	1.2	0.0	0.0	22.3	
家族交流	4.5	22.2	0.7	0.0	0.0	27.4	3.0	36.2	7.6	0.0	0.0	46.8	9.9	95.8	13.1	0.0	0.0	118.8	11.9	93.5	14.9	0.0	0.0	120.3	
交際	1.4	3.5	1.1	0.6	0.0	6.6	1.2	3.7	2.0	0.0	0.3	7.2	6.1	4.9	3.5	0.0	0.0	14.5	6.9	7.4	6.7	0.2	0.8	22.0	
飲食	2.9	12.8	2.2	4.0	0.0	21.9	2.0	10.0	7.7	4.3	0.2	24.2	1.2	2.2	2.1	0.6	0.0	6.1	1.4	2.1	10.0	4.7	0.5	18.7	
旅行	0.0	0.0	0.0	1.0	1.1	2.1	0.0	0.0	0.0	3.4	18.2	21.6	0.0	0.0	0.0	0.5	0.6	1.1	0.0	0.0	0.2	5.4	36.6	42.2	
団体活動	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	4.6	2.2	0.0	6.8	0.0	0.5	1.7	0.5	0.0	2.7	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	3.8	
生活空間別余暇活動時間量	単位:分	80.3	145.7	37.9	11.3	1.1	276.3	77.9	179.6	110.9	32.6	21.1	422.1	77.7	275.3	72.4	4.9	0.6	430.9	83.3	277.9	116.8	34.4	37.9	550.3
生活空間別余暇活動項目数	単位:項目数	32	32	23	17	1	105	31	37	36	25	8	137	29	40	26	12	1	108	33	39	37	16	5	130
生活空間別最大時間量余暇活動項目数	単位:項目数	13	19	13	4	1	50	9	22	20	9	1	61	5	33	14	5	1	58	7	29	21	8	2	67
生活空間別余暇活動時間量の割合	単位:%	29.1%	52.7%	13.7%	4.1%	0.4%	100.0%	18.5%	42.5%	26.3%	7.7%	5.0%	100.0%	18.0%	63.9%	16.8%	1.1%	0.1%	100.0%	15.1%	50.5%	21.2%	6.3%	6.9%	100.0%
生活空間別余暇活動項目数の割合	単位:%	30.5%	30.5%	21.9%	16.2%	1.0%	100.0%	22.6%	27.0%	26.3%	18.2%	5.8%	100.0%	26.9%	37.0%	24.1%	11.1%	0.9%	100.0%	25.4%	30.0%	28.5%	12.3%	3.8%	100.0%
生活空間別最大時間量余暇活動項目数の割合	単位:%	26.0%	38.0%	26.0%	8.0%	2.0%	100.0%	14.8%	36.1%	32.8%	14.8%	1.6%	100.0%	8.6%	56.9%	24.1%	8.6%	1.7%	100.0%	10.4%	43.3%	31.3%	11.9%	3.0%	100.0%
余暇活動:13分類	生活空間	島田																							
		男性									女性														
		平日					休日				平日					休日									
個室空間	家・庭空間	近隣空間	都市圏	広域圏	合計	個室空間	家・庭空間	近隣空間	都市圏	広域圏	合計	個室空間	家・庭空間	近隣空間	都市圏	広域圏	合計	個室空間	家・庭空間	近隣空間	都市圏	広域圏	合計		
創作	1.9	2.0	0.0	0.1	0.0	4.0	3.0	13.3	1.1	1.8	0.0	19.1	1.1	13.6	0.3	0.2	0.0	15.2	5.5	24.1	3.8	1.1	0.0	34.5	
教養・文化	8.9	4.0	0.2	2.1	0.0	15.3	12.7	6.4	1.1	5.2	0.2	25.6	9.4	5.3	0.6	0.6	0.0	15.8	9.5	10.7	3.1	7.6	0.1	30.9	
スポーツ	0.0	0.1	15.1	3.0	0.0	18.2	0.0	0.4	53.7	6.7	2.5	63.4	0.1	0.1	9.9	0.4	0.0	10.4	0.1	2.5	21.4	0.5	0.2	24.7	
スポーツ見学	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	1.4	1.1	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.4	0.0	1.9	
ショッピング	0.0	0.0	3.9	0.6	0.0	4.4	0.0	0.0	16.6	10.6	0.0	27.3	0.0	0.0	15.3	3.2	0.0	18.5	0.0	0.0	24.7	17.5	0.0	42.2	
ゲーム	2.5	8.4	0.3	0.0	0.0	11.1	4.4	10.3	8.1	0.6	0.0	23.4	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.4	2.0	0.6	0.5	0.0	3.5	
マスメディア	31.2	93.6	0.0	3.2	0.0	127.9	31.0	110.0	0.0	0.7	0.0	141.6	24.8	137.1	0.3	0.1	0.0	162.3	32.9	139.9	0.3	0.7	0.0	173.8	
休息	2.2	3.4	0.1	0.0	0.0	5.7	5.8	15.4	0.8	0.1	0.0	22.2	4.1	1.4	0.0	0.0	0.0	1.8	3.2	2.0	0.1	0.3	1.1	6.6	
家族交流	0.4	14.2	2.5	0.2	0.0	17.2	0.7	34.5	31.3	2.1	0.0	68.6	4.1	35.3	17.6	0.1	0.0	57.1	3.8	43.7	36.2	2.4	0.0	86.1	
交際	2.8	1.3	2.4	0.0	0.0	6.5	0.9	2.2	6.4	5.3	0.0	14.8	3.5	4.1	4.5	3.1	0.0	15.2	3.7	4.5	5.6	7.8	0.0	21.6	
飲食	0.0	7.3	0.8	0.5	0.0	8.6	1.1	11.8	8.1	5.5	0.0	26.5	0.0	1.1	1.0	0.3	0.0	2.5	0.0	0.9	11.5	9.3	0.2	22.0	
旅行	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0	0.3	0.0	0.0	6.3	15.0	18.9	40.2	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.7	0.0	0.0	1.1	10.3	22.7	34.1	
団体活動	0.0	0.0	14.0	0.8	0.0	14.9	0.0	0.0	20.7	5.5	3.2	29.3	0.0	0.0	7.3	4.4	0.0	11.6	0.0	0.0	9.1	11.2	0.2	20.5	
生活空間別余暇活動時間量	単位:分	49.8	134.3	39.3	10.6	0.0	234.1	59.7	204.3	154.5	60.4	25.8	504.7	43.4	200.1	56.8	13.1	0.0	313.3	59.0	230.3	119.0	69.5	24.4	502.3
生活空間別余暇活動項目数	単位:項目数	16	25	18	13	0	72	19	35	30	32	9	125	15	31	20	13	0	79	22	37	37	32	8	136
生活空間別最大時間量余暇活動項目数	単位:項目数	9	15	13	2	0	39	7	20	19	16	1	63	6	22	13	4	0	45	7	19	22	13	3	64
生活空間別余暇活動時間量の割合	単位:%	21.3%	57.4%	16.8%	4.5%	0.0%	100.0%	11.8%	40.5%	30.6%	12.0%	5.1%	100.0%	13.8%	63.9%	18.1%	4.2%	0.0%	100.0%	11.7%	45.9%	23.7%	13.8%	4.9%	100.0%
生活空間別余暇活動項目数の割合	単位:%	22.2%	34.7%	25.0%	18.1%	0.0%	100.0%	15.2%	28.0%	24.0%	25.6%	7.2%	100.0%	19.0%	39.2%	25.3%	16.5%	0.0%	100.0%	16.2%	27.2%	27.2%	23.5%	5.9%	100.0%
生活空間別最大時間量余暇活動項目数の割合	単位:%	23.1%	38.5%	33.3%	5.1%	0.0%	100.0%	11.1%	31.7%	30.2%	25.4%	1.6%	100.0%	13.3%	48.9%	28.9%	8.9%	0.0%	100.0%	10.9%	29.7%	34.4%	20.3%	4.7%	100.0%

一方、島田地域では、 : 30.2% (19項目) を占めているものの、休日における都市圏の は25.4%を占めており、他と比較して最も高くなっている。従って、休日では、都市空間における余暇活動が顕在していると言える。

3) 女性・平日

高島平地域では、 : 16.8%、 : 24.1%、 : 24.1% (14項目) となっている。 と は約7%の相違があるが、 における近隣空間の占める割合はあまり高くなっていない。

島田地域では、 : 18.1%、 : 25.3%、 : 28.9% (13項目) となっている。 と は約11%の相違があり、 の占める割合は、高島平地域より高くなっている。

両地域に共通して、男性・平日と同様に が高くなる傾向がみられるものの、その傾向は男性・平日より弱く、家・庭空間において時間を消費する余暇活動がより多く行われていると言える。

4) 女性・休日

高島平地域では、 : 21.2%、 : 28.5%、 : 31.3% (21項目) となっている。 と は約10%の相違があり、 において近隣空間の占める割合が高くなっている。

島田地域では、 : 23.7%、 : 27.2%、 : 34.4% (22項目) となっている。 と は約11%の相違があり、高島平地域と同様に において近隣空間の占める割合が高くなっている。

は総体的に高くなっており、平日より休日の方が約5~7%程度高くなっている。従って、休日では、近隣空間において多くの時間を過ごす余暇活動がより多く行われる傾向が強く、その傾向は両地域同様に顕在している。

3.3 近隣空間における余暇活動実態

近隣空間で実際に行われている余暇活動は、全71項目の中の58項目であり、約82%の活動項目が地域居住者により行われている。

余暇活動項目数について、男性と女性を比較すると、両地域においてばらつきがあるものの総体的に女性の方が多い傾向がみられる。平日と休日を比較すると、休日の方が10項目以上多い傾向がみられる。総余暇活動項目数の平均は111.5項目であり、近隣空間における余暇活動項目数の平均は28.4項目となっており、近隣空間は約25.5%を占めている。余暇活動項目数を総体的に捉えると、最も多い生活空間は家・庭空間であり、次いで近隣空間となっており、近隣空間は多様な活動が行われる主要な活動空間であると言える。

余暇活動加時間量について概略を捉えると、男性においては、平日では約39分程度であり、休日では平日の約3~4倍に増加する。一方、女性においては、約2倍程度の増加に止まっている。休日の時間量は男性・女性共に同様な傾

向であるが、平日では女性の時間量が多いことを裏付けており、これは男性において有職者の占める割合が高いことが影響する要因として挙げられる。

総余暇活動時間量の平均は404.2分/1人・1日であり、近隣空間における余暇活動時間量の平均は88.4分/1人・1日となっており、生活空間別における余暇活動時間量の中で近隣空間は21.9%を占めている。

個室空間や家・庭空間(自宅)では、個人的な活動が多く、またマスメディアに時間量が集中しており、その時間量が多くを占めているが、近隣空間では、時間量が分散して、時間消費型余暇活動を含む多岐にわたる多様な活動が行われていると言える。

4.まとめ

本報では、異なる地域居住者の活動実態に基づき、余暇活動と生活空間の関係性の側面から検討した。

1) 生活空間別最大時間量余暇活動項目数は、総余暇活動時間量・項目数、地域、性別に拘らず、平日では約13項目、休日では約20項目程度となっている。従って、近隣空間における余暇活動の指標として捉えられる。

2) 近隣空間における余暇活動では、生活空間別最大時間量余暇活動項目数の占める割合が高くなる傾向がみられる。近隣空間においては、多くの余暇活動項目に時間量が分散する多様な余暇活動志向が顕在していると考えられる。

3) 近隣空間における余暇活動時間量・項目数の総体的な傾向として、男性より女性、平日より休日の方が多い傾向がみられる中で、概して時間量は島田地域の方が多くなっているのに対し、項目数は高島平地域の方が多くなっている。この余暇活動時間量と項目数の関係性の差異に、異なる地域居住者の余暇活動志向をみる事が出来る。余暇活動志向は、地域・立地特性、余暇関連施設的情況等を反映して地域において異なる個別の傾向的特性を有していると言える。

引き続き、近隣空間における余暇活動と活動圏域、余暇関連施設の空間・機能分布の関係性について、余暇活動の質的側面から検討を深めたい。

謝辞

本研究は、平成17~18年度科学研究費補助金、基盤研究(C)(一般)、「地域の活動特性に基づく近隣余暇関連施設計画方法論の構築に関する実証的研究」(研究代表者:川岸梅和)、並びに、平成18年度日本大学学術研究助成金、奨励研究、「近隣空間における余暇活動と余暇関連施設に関する研究」(研究代表者:北野幸樹)の助成を受けた研究成果を含むものである。ここに記して謝意を表します。

本研究に関連する既発表論文

川岸梅和、北野幸樹、他:建築・都市空間と余暇活動の相関に関する研究(その1~その18)日本大学生産工学部学術講演会建築部会講演概要、第25回、pp.167~174、1992.12、第26回、pp.137~144、1993.12、第27回、pp.193~200、1994.12、第28回、pp.161~164、1995.12、第29回、pp.257~264、1996.12、第30回、pp.133~136、2000.12、第31回、pp.77~80、2001.12、第32回、pp.41~48、2002.12、第33回、pp.239~242、2003.12、第34回、pp.217~220、2004.12、第35回、pp.245~248、2005.12、第36回、pp.151~154、2006.12、第37回、pp.157~160、2007.12)川岸梅和、北野幸樹:近隣余暇関連施設に関する研究、その1、日本建築学会計画系論文集、第487号、pp.167~176、1996.9、その2、第498号、pp.153~159、1997.8、その3、第73巻、第628号、pp.1221~1229、2008.6